

第6回 番組審議会 議事録

1. 開催日 令和5年4月13日 12時から13時まで
2. 開催場所 そばの杜
3. 審議員出席 委員総数名
 - ・出席審議員の氏名
島田憲一、久喜まき子、新井真理子、萩原克憲、熊崎一仁
 - ・欠席審議員の氏名
横田 徹、島崎俊行、柴原 幸保
 - ・放送事業者側出席者名
山中優子、伊藤美裕紀

4. 議題

- ①審議番組の放送内容について
- ②次回開催日程について
- ③その他

5. 議事の概要

1 審議番組の内容について

審議番組 「聞かせて、あなたの夢を」

ゲスト 大滝駐在所鈴木さん家族

審議対象回 2023年3月17日(金)19:00~19:55

提供 大曾根商事株式会社、
NPOちちぶ出会いサポートセンター ジュノール

放送内容 ナビゲーター 伊藤美裕紀

・審議内容

委員)

- ・話しながら聞いていくのもいいが、最初にプロフィールを紹介してしまった方が聞いている人が分かって聞けるのではないか。
- ・最初にゲストについて紹介した方が、聞いている方も想像しながら聞きやすいと感じた。
- ・プロフィール紹介に時間がかかっちゃうのは勿体無い。
- ・ちゃんと警察活動をしていることを伝えてもよかった。(仲良し夫婦なだけではない)
- ・面白いゲストだったので、その魅力は引き出せていた。
- ・途中で子どもの声が入って、あれ？とおもったがご家族4人で出演しているのが分かった。
- ・普段からよく喋る二人なので、もっとつつこんだ話も聞けたのでは。

事業者)

- ・たしかにプロフィールをインタビューしていくことがあるので、最初にどんな人に来てもらっているのかご紹介してから放送することでリスナーも聴きやすいし、具体的な話に聴く時間も裂けると思うので、そのように心掛けます。
- ・その他のご意見はありますか。

<レポートについて>

委員)

- ・レポートについて、下調べをせずにいくのに慣れてしまっているから、事前に調べておいてつっこんだ質問をして深掘りしていけるともっと良いのでは。

事業者)

- ・ハウスメーカーとか、利用できるものばかりではないがサイトやSNSなども確認しつつ、その場のお声を聞いていければと思う。

<若者とラジオ>

委員)

- ・若い世代に向けての発信強化はどうしていくか

事業者)

- ・10～20代くらいの若い世代の人に出演をしてもらう「未来へ輝け！青春ドリーマー」という番組を1月からスタートした。市報・町報で紹介された人を中心にキャスティングしており、今後はそのつながりから若いネットワークを広げていけたら。教育委員会・ちちぶ定住自立圏の協力のもと「きらきらハイスクールライフ」を夏休み前に各高校3回ずつ、秋に各高校3回ずつを予定。一昨年から始まった番組で、今年で4回目。中学校のお昼休みに校内放送でラジオを流してもらっている。コロナ禍で黙食だったが、今年はどうするかは打ち合わせをして決める。

委員)

- ・子どもたちに聞いてもらう文化をお世話しないとでは。60・70代の人が出演するときは人に声かけをするが、若い世代は自分達が出るときになっても誰にも伝えずに出演だけしてしまう印象がある。
- ・学生が出演する際など、若い人たちにFM++をダウンロードしてもらう呼びかけをまずしてみてはどうか。

事業者)

- ・検討してみます。

<ラジオとの距離感を縮める取り組みについて>

委員)

- ・自由に来て喋っていいよ、みたいな取り組みはできるのか。

事業者)

- ・番組作りや公共放送の特性上、少し難しい。出演者は誰がいつ出るのかを事前に決めて放送している。

2 次回の開催予定日

2023年7月下旬(秩父川瀬祭後)

3 その他

<質問・確認>

委員)

・リスナーはどんな層が多い？

事業者)

・ラジオネームからは分からないが、年齢層は高い印象。カード申し込みは40代以上が大半を占めていて50～70代が多い。

委員)

・ブラスバンドの演奏は流せるのか？

事業者)

・放送したことはある。一昨年JCでストリートジャズフェスティバルがコロナの影響で出来なくなってしまった際に、事前に録音したものを放送した。録音環境によっては、放送に耐えられない場合もある。休校時期に学校の校歌を流したこともあった。在学生も卒業生も喜ぶ取り組みだったと思う。

委員)

・秩父市大滝地域はラジオの電波は聞こえるか

事業者)

・場所により、聞こえないところもある。インターネットが使えるればFM++で聞こえる。

委員)

・スマートフォンでもリポートはできるのか

事業者)

・スマートフォンのスピーカーフォン機能可能。しかし、ノイズキャンセリング機能がついているので、場所によってはできない場合もある。お田植え祭のときは、周りのノイズを消すことで、主となるリポーターとゲストの声が聞こえなくなってしまい、うまく放送に乗らなかった。機材の問題は今後の課題。

<アイデア>

委員)

・子どもたちに放送をしてもらうという取り組みはどうか。校内放送をFMで作るなど。

・犬猫のペット特集

事業者)

アイデアありがとうございます。

6. 審議機関の答申又意見の概要の公開

第6回番組審議会の概要はちちぶエフエムホームページで公表する。